

営業管理システムマニュアル

7.操作編・棚卸別冊

棚卸端末 (「ネ」スマホの棚卸アプリ)

はじめに

本書は、営業管理システムの「7. 操作編・棚卸 別冊 棚卸端末(「ネ」スマホの棚卸アプリ)」です。
営業管理システムの棚卸登録で使用する、「ネ」スマホの棚卸アプリの操作方法を記載してあります。

注意

- ・本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- ・本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- ・本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

目次

目次.....	II
第1章 準備.....	3
1.1 棚卸について	3
1.2 棚卸アプリインストールして初めて起動したときの設定.....	3
第2章 棚卸:商品登録.....	4
2.1 棚卸の実施.....	4
2.2 読み込みした棚卸データを営業管理システムのパソコンに送信	6
第3章 棚卸しアプリの機能	7
3.1 棚卸アプリの機能について	7
第4章 困った時には.....	8
4.1 メッセージ対応方法.....	8

第1章 準備

本章では、棚卸で使用する「ネ」スマホの棚卸アプリの準備と概要について説明します。

1.1 棚卸について

棚卸は、「ネ」スマホの棚卸アプリを使用して、在庫商品の登録を行います。
「ネ」スマホの棚卸アプリに登録したデータは、アプリ内の「データ同期」ボタンを押して
営業管理システムのパソコンへ送信します。

営業管理システムで在庫状況を確認後、各種帳票を印刷、在庫確定を行います。

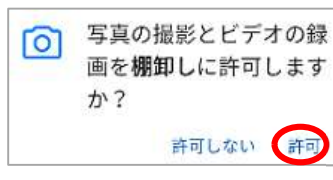
1.2 棚卸アプリインストールして初めて起動したときの設定

- レジカウンターの棚卸をアプリ起動します。



① 「ネ」スマホの棚卸アプリをタップします。

- カメラを許可します。許可すると一度アプリが自動で再起動しますので、数分お待ちください。



② 許可をタップします。

- 数分後に自動で起動します。起動後に店舗情報を取得します。



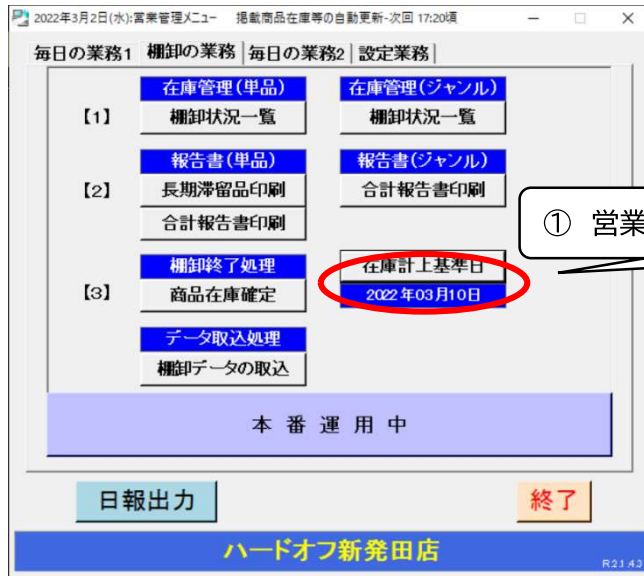
③ 店舗情報同期をタップします。

第2章 棚卸:商品登録

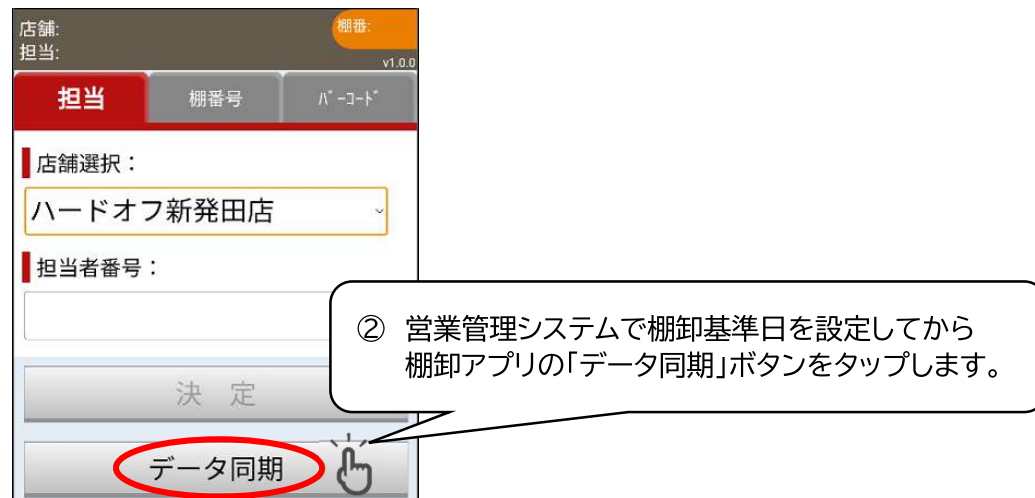
本章では、棚卸アプリの操作について説明します。
(棚卸全般についての詳細は、操作編「7. 操作編・棚卸」をご覧ください。)

2.1 棚卸の実施

●棚卸基準日を設定します。



●選択店舗の最新の商品データを営業管理システムから取得します。



同期の際、以下のメッセージが表示されることがあります。

※「前回の同期時から棚卸基準日が変化しています。新たな棚卸回が始まった場合は過去分の端末内データを消去する必要があります。」と表示される場合。

その際は【端末内データを消去して同期】を押して端末内のデータをクリアにする必要があります。

又、希少な事例ではありますが、「接続可能な買い取り受付設定が見つかりませんでした」と表示された場合はアプリの設定が誤っている場合がありますのでその際はヘルプデスクまでご連絡をお願いいたします。

●社員を選択します。

店舗: 担当:

棚番: v1.0.0

担当 棚番号 バーコード

店舗選択:

ハードオフ新発田店

担当者番号:

9999999999

決定

③ 社員またはスタッフ番号を入力し、「決定」ボタンをタップします。

●棚卸する棚番号を入力します。

店舗: ハードオフ新発田店
担当: 試験社員

担当 棚番号 バーコード

棚番号:

1

決定

④ 入力した店舗名と担当者が表示されます。

⑤ 棚番号を入力し、「決定」ボタンをタップします。

●右上の棚番号を確認し、商品を読み込みます。

店舗: ハードオフ新発田店
担当: 試験社員

棚番: 1 v1.0.0

担当 棚番号 バーコード

商品コード:

登録

合計: ¥0 件数: 0 編集

商品 売価 数量

バーコード読み取り

⑥ 入力した棚番が表示されます。

※売価が¥0 で表示されている場合は店舗情報同期がされていないと思われるので、2章1の設定からやり直しをお願いいたします。

※データの“同期後”に買取した商品を読み込んだ場合タイミングによっては¥0 で表示されることがあります。その時は、データ同期で解消されることがあります。再度 2 章の1から設定をやり直し商品を読み直してください。

⑦ 「バーコード読み取り」ボタンを長押しした状態で、バーコード又は QR を読み込みます。

2.2 読み込みした棚卸データを営業管理システムのパソコンに送信

- 一つの棚の読み込みが終わったタイミングなど小まめに同期しましょう。
「担当」タブへ切り替えて「データ同期」ボタンをタップし、営業管理システムへ送信します。
データ同期を行わないと営業管理システムにはデータ反映されません。
同期は自動ではなく「データ同期」を押して初めて営業管理システムに反映されます。

●営業管理システムで送信された棚卸データを確認してください。



データ同期は端末の仕様上、wi-fi の回線環境に影響を受けます。
同期の際はお使いの査定 PC の近くやカウンター付近、もしくは AP(アクセスポイント)の近くでの実行を推奨いたします。(以下第3章にて詳細説明させていただいております)

第3章 棚卸しアプリの機能

3.1 棚卸アプリの機能について

・棚卸しの商品登録はオフラインでできるように、「データ同期」をしたタイミングでデータの送受信を行っています。電波の届くカウンターの近くで「データ同期」を行ってください。尚、以下のタイミングで「データ同期」が必要です。①-③をした後の「データ同期」ではアプリ内のデータをクリアします。

- ① 棚卸しアプリの店舗選択で店舗を切り替えた場合(デュアルレジ店舗のみの機能です)
- ② 営業管理システムで練習と本番の切り替えた場合
- ③ 営業管理システムで棚卸基準日を変更した場合
- ④ 棚卸しアプリから営業管理システムへのデータ同期(データ送受信)を行う場合

●「担当」タブについて

- ・デュアルレジ店舗の場合、店舗の設定(切り替え)ができます。
- ・担当者の設定(切り替え)ができます。
- ・「データ同期」ボタンをタップすると棚卸しアプリと営業管理システムのデータを同期(棚卸データを営業管理システムへ送信、営業管理システムから最新の商品データを取得)します。

●「棚番号」タブについて

- ・棚番号の設定(切り替え)ができます。

●「バーコード」タブについて

「編集」ボタンをタップします。

- ・バーコード、二段バーコード、QRコードの読み込みができます。
- ・「編集」ボタンで読み込んだ商品を削除することができます。

「削除」ボタンで削除することができます。

※削除した後は再度「編集」ボタンをタップして右側の状態(編集無効)にしてください。

第4章 困った時には

本章は、困った時のヒント集です。

4.1 メッセージ対応方法

- 同じ商品を読み込んだ場合に重複ありメッセージが表示されます。
同じ商品を読み込んでいる、またはラベルシールが誤って貼ってある場合、削除してください。
ラベルシールが誤って貼ってある場合は正しいラベルシールに貼り替えてください。

The screenshot shows a dark-themed app interface. At the top, a black box contains the text: **！重複可能性あり！**
商品コード 0000101887
YAMAHA PAC112V
は既に棚卸しで登録済みです。
=登録状況=
2022/03/02 18:14:12 1番棚
読み取り誤りの場合は編集ボタンから削除してください。
At the bottom is an 'OK' button.
To the right, a white speech bubble contains the text: 重複した商品を読み込むと 何時何分 何番の棚で読み込んだ商品 と重複しているか表示してくれます。
Below the main message, a table shows item details:

商品	売価	数量
単...1887 YAMAHA PAC112V	¥15,000	

A white speech bubble points to the table with the text: 重複している商品行は背景が赤くなります。

- ネットワーク通信が不安定で棚卸しアプリと営業管理システムのデータ同期に失敗しています。
電波の届くレジカウンターの近くで再度お試しください。

The screenshot shows a dark-themed app interface with the text: **エラー**
処理中にエラーが発生しました。
発生箇所: 商品登録(inpitestockp)
アプリ再起動の上、もう一度お試しください。
同じ操作で何度も発生している場合は、ヘルプデスクへご連絡をお願いします。
At the bottom is a button labeled 'アプリ再起動'.